

国立大学法人兵庫教育大学

学 報

第362号 平成24年 3月



兵庫県議会文教常任委員会議員が附属小学校を視察
(関連記事5ページ)



シンポジウム「教員養成の質保証を考える」の開催
(関連記事9ページ)



学生表彰の実施 (関連記事6ページ)



平成23年度ベネッセ教員育成研究奨学生研究成果発表会
の実施 (関連記事8ページ)

目 次

- ◇学 事2
 - ・平成24年度学校教育学部推薦入試等
 - ・平成24年度大学院連合学校教育学研究科入学者選抜試験
- ◇諸 報2
 - ・国立大学法人兵庫教育大学役員会
 - ・国立大学法人兵庫教育大学教育研究評議会
 - ・兵庫教育大学大学院学校教育研究科・学校教育学部教授会
 - ・連合学校教育学研究科代議委員会
 - ・連合学校教育学研究科教授会
 - ・附属中学校1年生雪山体験合宿の実施
 - ・特別対談「震災後の心のケアを考える」の開催
 - ・不登校児童生徒支援に関するネットワーク会議の開催
 - ・兵庫県議会文教常任委員会議員が附属小学校を視察
 - ・韓国大邱教育大学校大学院学生短期受入事業の実施

- ・学生表彰の実施
- ・体育系、文化・芸術系リーダーズセミナーの実施
- ・知的財産に関する説明会「教育研究活動と著作権」の開催
- ・附属幼稚園生活発表会の開催
- ・平成23年度兵庫教育大学都道府県連携推進会議の開催
- ・加東市との共催による「加東市高齢者大学」閉講式の開催
- ・附属小学校「うれしの学習発表会」の開催
- ・平成23年度ベネッセ教員育成研究奨学生研究成果発表会の実施
- ・特別聴講学生の学習成果発表会の開催
- ・シンポジウム「教員養成の質保証を考える」の開催
- ・ラーニングコモンズに関する研究会の開催
- ◇主要日誌10

— 学 事 —

○平成24年度学校教育学部推薦入試等

学校教育学部推薦入試を1月24日（火）、私費外国人留学生特別入試を1月25日（水）に実施し、それらの合格者の発表を2月8日（水）に行った。

合格者数等は次のとおりである。

	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
	人	人	人	人
推薦入試	58	223 (264)	221 (264)	60 (59)
私費外国人留学生 特別入試	若干人	2 (25)	1 (21)	1 (2)

備考：（ ）は昨年度を示す。

○平成24年度大学院連合学校教育学研究科入学者選抜試験

連合学校教育学研究科入学者選抜試験を2月12日（日）に実施し、合格者の発表を2月15日（水）に行った。

合格者数等は次のとおりである。

専攻	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数
	人	人	人	人
学校教育実践学	6	21 (14)	21 (14)	9 (6)
先端課題実践開発	4	13 (11)	11 (10)	5 (4)
教科教育実践学	14	24 (15)	22 (14)	14 (12)
合計	24	58 (40)	54 (38)	28 (22)

備考：（ ）は、現職教員である者を内数で示す。

— 諸 報 —

○国立大学法人兵庫教育大学役員会

第19回 平成24年2月8日（水）

（議題）

- 1 兵庫教育大学のミッションとビジョンについて
- 2 大学院学校教育研究科指定校推薦制度の導入について
- 3 教職大学院認証評価の評価結果案について
- 4 教育行政能力育成カリキュラム開発室の設置について

5 東日本大震災で被災した平成25年度兵庫教育大学入学志願者に係る検定料の免除について

6 大学院連合学校教育学研究科大阪サテライトについて

第20回 平成24年2月15日（水）

（議題）

- 1 教職員の休職について

第21回 平成24年 2月21日 (火)

(議題)

- 1 人事方針について

第22回 平成24年 2月27日 (月)

(議題)

- 1 教職キャリア開発センターの設置について

○国立大学法人兵庫教育大学教育研究評議会

第10回 平成24年 2月 8日 (水)

(議題)

- 1 兵庫教育大学のミッションとビジョンについて
- 2 大学院学校教育研究科指定校推薦制度の導入について
- 3 平成25年度大学院学校教育研究科(修士課程・専門職学位課程)学生募集要項について
- 4 教職大学院認証評価の評価結果案について
- 5 教育行政能力育成カリキュラム開発室の設置について
- 6 Hyokyo嬉望奨学金規程等の制定について
- 7 大学院同窓会研究助成金規程の制定について
- 8 教員の選考について
- 9 教育委員会との人事交流による教員採用について
- 10 教員の選考開始について
- 11 経営協議会学外委員について

○兵庫教育大学大学院学校教育研究科・学校教育学部教授会

第11回 平成24年 2月 7日 (火)

(議題)

- 1 平成24年度学校教育学部推薦入試の合否判定について
- 2 平成24年度学校教育学部私費外国人留学生特別入試の合否判定について

第12回 平成24年 2月 8日 (水)

(議題)

- 1 平成25年度大学院学校教育研究科(修士課程・専門職学位課程)学生募集要項について
- 2 平成24年度大学院第2次学生募集に係る入学者選抜試験出願資格認定審査について

- 3 兵庫教育大学大学院学校教育研究科出願資格認定取扱いの一部改正について

- 4 教職大学院認証評価の評価結果案について

- 5 来年度の大学院学校教育研究科説明会の実施方法等について

- 6 履修規程等の一部改正について

- 7 平成23年・24年度授業科目担当教員の変更等について

- 8 学生の学籍異動について

- 9 学校図書館司書教諭講習科目単位修得者の単位認定について

- 10 特別聴講学生の入学について

○連合学校教育学研究科代議委員会

第 9回 平成24年 2月13日 (月)

(議題)

- 1 研究科教員資格審査に係る各連合講座の判定基準の改正について

- 2 連合学校教育学研究科教員資格審査に関する申合せの一部改正について

- 3 博士候補認定試験の実施について

○連合学校教育学研究科教授会

第 3回 平成24年 2月13日 (月)

(議題)

- 1 平成24年度入学者選抜試験の合否判定について

- 2 平成24年度入学者選抜試験の追加合格の取扱いについて

- 3 平成24年度入学予定者の指導教員の決定について

- 4 大阪サテライトについて

- 5 平成24年度連合学校教育学研究科予算配分基本方針について

- 6 代議委員会の審議経過について

○附属中学校 1 年生雪山体験合宿の実施

1月31日(火)～2月2日(木)、ハチ高原スキー場において、附属中学校1年生の雪山体験合宿を実施した。

1日目、2日目は予定どおりスキー実習を実施することができたが、3日目は天候不順のためリフトが動かず、林間コースを1回滑るのみとなった。

コンディションが悪い中での実習ではあったが、生徒は元気いっぱいスキーを楽しみ、雪山の自然を満喫した。



○特別対談「震災後の心のケアを考える」の開催

2月1日(水)、共通講義棟において、米国NPO法人「Kokoro Wellness Network」の副代表で、震災後の心のケアを行っている心理職の河瀬さやかさんを招き、人間発達教育専攻の富永良喜教授との特別対談「震災後の心のケアを考える～アプローチの日本比較を通して」を開催した。

はじめに、富永教授からサイコロジカルファーストエイドとそれでは不十分な点について解説があった。その後、セルフケアの促進、生活面を中心にした関わり、防災教育と心のケアをセットで行うことの必要性、支援者が交代していく状況でのチームとしての継続性などについて話があった。

河瀬さんからはまず、被災地支援のためNPOを震災後すぐに立ち上げ、メンタルヘルスのプロを被災地に派遣する今回のプロジェクトを始めた経緯が紹介された。そして、日本プライマリーケア連合学会(PCAT)と共同しながら行った被災地支援について報告があった。

その後の対談では、会話中心のアプローチよりは、お茶っこ(健康カフェ)やイベント(地域の踊りやハロウィン)、身体的活動(動作法やスカーフ体操)や表現活動(箱庭あそび)などの方法が豊かな成果をあげることができていることなどが確認された。

この日は51人の参加があり、対談後には、阪神・淡路大震災や東日本大震災での支援活動に携わった方をはじめ、参加者との活発な質疑が交わされた。

河瀬さんからは、支援に入ったことで人間の回復力の強さを実感できたことが語られ、富永教授からは自責感への対応と、自助グループへの支援が今後の大きな課題となることが指摘された。



○不登校児童生徒支援に関するネットワーク会議の開催

2月2日(木)、附属図書館ライブラリーホールにおいて、不登校児童生徒支援に関するネットワーク会議を開催した。

この会議は、本学が不登校支援組織等(教育委員会、学校法人、NPO法人、フリースクール、親の会等)と連携協力して実施する学生参加による不登校支援ネットワーク事業の一環として、不登校支援組織等と本学及び不登校支援組織等との間の連携協力を図るため開催している。

当日は、不登校支援組織等の代表者18名、支援活動評価委員2名、本学教職員及び学生24名が出席した。

始めに、本事業の総責任者である福本謹一理事・副学長が挨拶を行った後、渡辺進、竹安今日子、松本望の各コーディネーターによる活動報告、学生による活動紹介を行った。続いて、本事業の副責任者である人間発達教育専攻の小林小夜子教授の進行

で、「子どもが夢中になって遊ぶ遊びをとおして」をテーマとして、出席者によるグループ討議、意見発表を行った。



○兵庫県議会文教常任委員会議員が附属小学校を視察

2月2日(木)、兵庫県議会文教常任委員会の議員12名が、本学と附属小学校との連携・協力した取り組みの実態調査のため、附属小学校を視察した。

県議会では、複雑多様化する県民のニーズに応え、議会の審議等を充実させるため、7つの常任委員会が設置されている。このうち文教常任委員会は、「生きる力」を育む教育の推進、学校・家庭・地域の連携による教育の推進などについて、審査・調査することを目的としている。

当日は、はじめに加治佐哲也学長から本学の教員養成、教員研修などへの取り組みや兵庫県教育委員会等との連携状況などについて説明が行われ、続いて、田中雅和附属小学校長から教育内容や大学との共同研究などの内容が紹介された。

説明後には、県議会文教常任委員会議員から積極的に質問が出され、加治佐学長らから丁寧な回答が行われた。

また、文科省の委託を受けて実施している英語教育改善のための調査研究事業による4年2組の英語の授業見学も行われ、約1時間の視察日程を終了した。

今回の視察は、県議会文教常任委員会に対して、本学が兵庫県の教育に担う役割や、本学と附属小学校との連携・協力した取り組みなどについて、より

深い理解と新たな認識を提供するよい機会となった。



○韓国大邱教育大学校大学院学生短期受入事業の実施

1月25日(水)から2月3日(金)の10日間の日程で、韓国大邱教育大学校大学院学生21名を本学に受け入れ、平成23年度留学生交流支援制度(ショートステイ・ショートビジット)の「日韓教育実習プログラム短期受入事業」を実施した。

今回、受け入れた大学院生は、全員が韓国の現職小学校教員であり、プログラムの内容としては、日本の教育の歴史、日本の教育現場における教職員の育成プログラム、本学における新人教員養成についての講義や演習、本学附属小学校における研究発表会の観察、加東市立小学校における教育実習や授業観察及び日本文化研修を行った。

訪問先の小学校においては、学校現場の教員との意見交換会を行い、日韓の教育制度、教育現場における現状、課題などについて活発なディスカッションが行われ、大変有意義なものとなった。

そのほか、本学で学ぶ現職教員の大学院生と共に日本の教育の歴史についての特別授業に出席し、テーマごとに様々な意見交換を行い、日韓の教育制度の違いなどについて深く考察することができた。

参加した大邱教育大学校の大学院学生からは、「日本の教育現場を自分の目で見て実地に学び、学校教育現場における現状や課題などについて日本の教員の方々と意見交換ができたことは、自分にとってまたとない経験になっただけでなく、教育を通じた日

韓交流にも大きな貢献をすることができたと思う。この経験を現場に戻ってから、ぜひ役立てたい。」などの感想が寄せられた。



○学生表彰の実施

2月7日（火）、兵庫教育大学学生表彰規程に基づき、学生表彰を行った。

被表彰者

大学院学校教育研究科

芸術系コース 2年

山本将之

文化表現系教育コース 1年

石井沙知

表彰理由

第43回日展第3科（彫刻） 入選



○体育系、文化・芸術系リーダーズセミナーの実施

2月11日、課外活動団体次期リーダーを対象に平成23年度体育系及び文化系・芸術系リーダーズセミナーが実施された。同セミナーは、リーダーとしての資質向上を図るとともに課外活動団体相互の理解と交流を通して活発な活動の促進に資することを目的として毎年実施しており、今年度は、学内で開催した。

セミナーでは、北はりま消防本部から講師を招き、安全・救命講習が行われた。その後、体育系はクラブや体育会の活性化についての講話・討議が、文化・芸術系は団体相互の連携活動や地域における活動の活性化についての討議が行われ、次期リーダーにとって今後のクラブ運営を行う上での有意義なセミナーとなった。



○知的財産に関する説明会「教育研究活動と著作権」の開催

2月13日（月）附属図書館ライブラリーホールにおいて知的財産に関する説明会を開催した。

この説明会は、著作権に関する知識と著作物の利活用に関する正しい認識を深め、今後の教育研究活動の推進に資することを目的として実施したもので、日本著作権教育研究会事務局長内田弘二氏を講師に迎え、「教育研究活動と著作権」と題した講演を行った。

説明会には教職員、学生約30人の参加があり、約1時間半の講演は著作権の基礎知識や学校現場での著作物の活用等について、具体的でわかりやすい

内容であった。

また、講演のあと活発な質疑応答が行われ、今後の教育研究活動において大変参考となった。



○附属幼稚園生活発表会の開催

2月16日（木）、17日（金）の2日間、附属幼稚園において、生活発表会を開催した。

日常の保育活動で積み重ねてきた経験や遊び、園児の実態などから題材を考え、園児が自分なりに表現することを楽めるように、教師が一緒になって考えを出し合いながらつくりあげた発表を行った。一年間通して培われてきた園児一人一人の育ちを、保護者と共に喜び合うことができた。



○平成23年度兵庫教育大学都道府県連携推進会議の開催

2月18日（土）、総合研究棟において、加治佐哲也学長をはじめとする大学関係者と大学院同窓会評議員が一同に会し、「平成23年度兵庫教育大学都道府県連携推進会議」を開催した。

当日は、全国各地から大学院同窓会長、副会長及び評議員の参加があり、大学院修了生に対する教育研究活動の支援のあり方や本学と大学院修了生との連携について活発な協議を行った。

本会議は、平成21年4月に大学院修了生等と連携し、教育研究の進展や教育現場の活性化をより一層推進するため、都道府県連携推進本部を設置し、その施策の円滑な実施を行うために開催されたものである。

また、在学中の大学院生との連携を強化していくため、本年度も昨年度に引き続き、院生連絡協議会役員の方々にも参加をいただいた。

なお、本会議は協議会を含み第4回目となるが、今回はホームカミングディを兼ねて、初めて本学で開催した。

大学院同窓会役員の方々も久しぶりの本学となり、修学時を思い出され自分たちが係わって造られた「郷土の森」を懐かしく見学された。また新しい施設の「教材文化資料館」では、西村史コーディネーターの説明を熱心に聞き入った。



○加東市との共催による「加東市高齢者大学」閉講式の開催

2月18日（土）、講堂において、加東市高齢者大学の閉講式を開催した。

加東市高齢者大学は、加東市、加東市教育委員会が主催し、本学が共催して、平成18年度から行っているもので、平成23年度は、昨年5月8日（日）に閉講式を開催した後、2月までの約1年間にわたり、教養講座・クラブ活動等を行ってきた。

閉講式では、安田正義加東市長の挨拶に続いて、来賓の挨拶、学習内容報告、皆勤賞の表彰を行った後、廣岡徹地域交流推進センター長が「高齢者と地域社会のかかわり」と題して記念講話を行い、野生動物と動物園の動物の寿命の差、世界の平均寿命の統計などの資料から、長寿の秘訣として、生きがいを見つけることや地域社会に関わることの重要性についての話があり、出席した約500人の高齢者大学生は熱心に耳を傾けていた。

引き続き、クラブ芸能発表が行われ、6つの芸能グループがそれぞれの1年間の活動の成果として、銭太鼓、コーラス、民謡、オカリナ演奏を披露するなど、和やかに活発な交流のひとときを過ごした。



○附属小学校「うれしの学習発表会」の開催

2月18日（土）、附属小学校において、「うれしの学習発表会」を開催した。

この行事は、うれしの総合学習や教科、道徳、特別活動の時間に子どもたちが学んできたことを、互いに発表し合う場として位置づけている。今年は、

『一人一人の思いをわかちあう一日を創造しよう』というテーマのもと、各学年が趣向を凝らした発表や展示を行った。学習してきたことを発表する中で、子ども同士はもちろんのこと、保護者や地域の方とも交流し、違った見方や考えに触れ、新たな学びへとつなげていくことができた。



○平成23年度ベネッセ教員育成研究奨学生研究成果発表会の実施

2月21日（火）、共通講義棟において、平成23年度ベネッセ教員育成研究奨学生研究成果発表会を実施した。

本研究奨学金の給付を受けた大学院学校教育研究科の現職教員学生22名が3会場に分かれて研究成果の発表を行った。また、特に優れた発表を行った3名には、加治佐哲也学長から「学長賞」として賞状及び記念品が授与された。

どの研究成果も学校現場との連携が図られた優れた研究であり、それぞれの研究成果が学校現場で大いに生かされることが期待される。

なお、本奨学金事業は平成23年度をもって終了する。



○特別聴講学生の学習成果発表会の開催

2月21日（火）、共通講義棟において、特別聴講学生の学習成果発表会を行った。

この学習成果発表会は、協定大学から本学に交換留学生として半年、または1年の期間で留学をしている特別聴講学生が留学の成果を発表するためにやっている。

発表会では、渡日当初はあまり日本語が得意でなかった留学生も、本学で学んだことや日本の文化等について、資料をもとにわかりやすく発表した。

また、留学生のフレンドシップファミリーの方々も多く参加され、大変充実したものとなった。



○シンポジウム「教員養成の質保証を考える」の開催

2月23日（木）、総合研究棟大会議室において、シンポジウム「教員養成の質保証を考える」を開催した。

これは、文部科学省のGP「大学教育推進プログラム」に採択された「スタンダードに基づく教員養成教育の質保証」の成果報告を行うとともに、今後の課題を明らかにするために、実施したものである。シンポジウムには、全国の教職課程を有する大学関係者や学校現場の関係者等、100人を超える参加者があった。

開会に際して、来賓の田中孝一文部科学省初等中等教育局主任視学官から挨拶があり、本取組への期待が述べられた。

続いて、教員研修センターの高岡信也理事より「教員養成教育改革の課題と展望－教員の生涯職能成長

を保証する大学の役割－」と題する基調講演が行われた。講演では、現在、中央教育審議会の「教員の資質能力向上特別部会」で進められている検討を踏まえ、養成段階および研修段階における国の役割と改善への期待が述べられた後、①養成教育改善のための管理・運営組織のあり方について、②育成すべき教員像の明確化について、③養成教育カリキュラムの改善のあり方について、それぞれ現在進められている改革の動向が論じられた。

シンポジウムでは、4組の話題提供が行われた。北海道教育大学の萬谷隆一教授からは、①資質目標の明確化、②往還型カリキュラムの整備、③学習履歴の蓄積と活用、といった、同大学の取組みが紹介された。島根大学教育学部の肥後功一教授（附属FD戦略センター長）からは、「教師力」の育成を中核とした同大学における総合的な組織的教育改善の取組みが紹介された。本学の別惣淳二准教授からは、①教員養成スタンダード（幼稚園・小学校・中学校）の策定、②自己評価のための具体例の作成、③カリキュラムマップの作成、④CanPassノート（e-ポートフォリオシステム）の開発、といった、本学の取組みについて説明が行われた。兵庫県立教育研修所の藤井雅英所長からは、本学の策定した教員養成スタンダードを手掛かりとして、若手教員の特徴と課題に関する分析が示され、教員養成系大学への希望が述べられた。

最後に、フロアーを交えた質疑応答が行われ、教員を目指す学生の資質能力形成に関する評価のあり方について活発な議論が行われた。



○ラーニングcommonsに関する研究会の開催

2月28日(火)、総合研究棟セミナー室において、東京大学大学院情報学環准教授の山内祐平氏を迎えて「ラーニングcommonsに関する研究会」を開催した。

本研究会は、本年度に採択された文部科学省の大学教育研究特別整備費によるラーニングcommonsの整備の一環として行われた。

はじめに、山内氏による「学びの空間が大学を変える」と題した講演では、新しい学習支援の在り方や国内・海外の大学の先行事例、また、ピアサポーターの重要性など学生を巻き込んだ仕組みづくり等について、写真や映像を交えながら説明があった。

また、講演終了後は、今後のラーニングcommonsの活用に向けて活発な質疑応答が行われた。これにより、構成員の共通理解が深められ、正課内外を通じたトータルな教員養成の質保証がさらに進むことが期待される。

今後もこのような研究会を積極的に開催し、学習者中心のサービス再編等に取り組んでいく予定である。



－ 2 月 主 要 日 誌 －

月 日	事 項
2月1日(水)	学務・入試企画委員会(第3回) 大学院入学試験委員会(第9回) 教職講座 学生生活・進路セミナー
2日(木)	不登校児童生徒支援に関するネットワーク会議 兵庫県議会文教常任委員会視察 附属中学校1年生雪山体験合宿(1/31~2/2)
3日(金)	学生委員会(第9回) 韓国大邱教育大学校大学院学生短期受入事業(1/25~2/3) 附属学校園間連携委員会(第3回)
5日(日)	大学院説明会(神戸)
6日(月)	学部入学試験委員会(第8回)
7日(火)	研究科・学部教授会(第11回) 学生表彰
8日(水)	役員会(第19回) 教育研究評議会(第10回) 研究科・学部教授会(第12回) ファカルティ・ディベロップメント推進委員会(第5回) 学術図書出版委員会(第5回) 学部推薦入試等合格発表 教職講座
9日(木)	面接ガイダンスI(第4回就職セミナー)
11日(土)	平成23年度体育系、文化・芸術系リーダーズセミナー
12日(日)	大学院連合学校教育学研究科入学者選抜試験
13日(月)	連合学校教育学研究科代議委員会(第9回) 連合学校教育学研究科教授会(第3回) 連合学校教育学研究科入学試験委員会(第3回) 知的財産に関する説明会「教育研究活動と著作権」 大学院学校教育学研究科第2次募集受付(~18日)
14日(火)	「小学校英語活動指導者・研究者の育成」外部評価委員会(第5回)

15日(水)	役員会 (第20回) 大学院連合学校教育学研究科入学者 選抜試験合格発表 教職講座
16日(木)	附属幼稚園生活発表会 (～17日)
18日(土)	平成23年度兵庫教育大学都道府県連 携推進会議 加東市との共催による「加東市高齢 者大学」閉講式 附属小学校うれしの学習発表会
21日(火)	役員会 (第21回) 平成23年度ベネッセ教員育成研究奨 学生研究成果発表会 特別聴講学生の学習成果発表会
22日(水)	教職講座
23日(木)	シンポジウム「教員養成の質保証を 考える」 附属小学校関係者評価委員会 附属小学校評議員の会 (第2回)
24日(金)	企画運営会議 (第9回) 高大連携推進委員会 (第2回) NANAつくす支援活動評価委員会 (第1回)
25日(土)	学部前期日程入学者選抜試験(～26日)
27日(月)	役員会 (第22回) 大学院入学試験委員会 (第10回) ラーニングコモンズに関する研究会 教員採用試験対策集団模擬面接(～29 日)
29日(水)	附属中学校学校関係者評価委員会 附属学校給食運営連絡会

編集発行 **兵庫教育大学総務部企画課**

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

電話 (0795)44-2334

<http://www.hyogo-u.ac.jp/>